This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-133839

(43) Date of publication of application: 22.05.1998

(51)Int.CI.

G06F 3/14 G06F 12/00 G06F 13/00

G06F 17/30

(21)Application number: 08-285567

(71)Applicant: KOBE NIPPON DENKI SOFTWARE KK

(22)Date of filing:

28.10.1996

(72)Inventor: GOTO MASAHARU

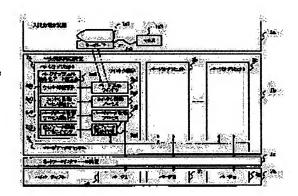
(54) WWW BROWSING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a WWW browsing system for

horizontally displaying plural pages of a hyper text.

SOLUTION: This WWW browsing system is composed of an input/output terminal unit 1a, central processing unit 1b, network interface unit 1c, and hyper text 2h which a host server has. The central processing unit 1b has an window display function and a control mechanism by an object direction, and under the control mechanism, a hyper text is obtained in a page unit, and an object composed of data and a display processing means is formed to be page and window correspondence.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

28.10.1996

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3048938

[Date of registration]

24.03.2000

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of extinction of right]

24.03.2003

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-133839

(43)公開日 平成10年(1998)5月22日

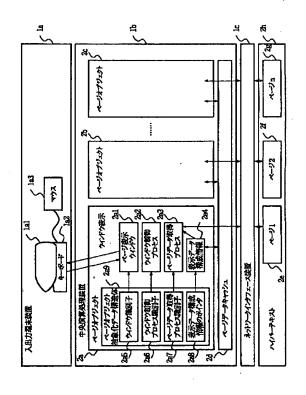
	<u> </u>							
(51) Int.Cl. ⁶	識別記号		F	[•	
G06F · 3/14	3 4 0		G 0	6 F	3/14		340A	
12/00	5 4 7			1	2/00		547H	•
13/00	354			1	3/00		354A	
17/30				1	5/40		310F	
		•		1	5/403		380A	
		審査請求	有	請求項	頁の数 3	OL	(全 11 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	特顧平8-285567 平成8年(1996)10月28日		(72)	出願人発明者代理人	神戸日 兵庫県 後藤 兵庫月	本電気神戸市雅門市本電気	西 区高塚台 5 ソフトウェア	丁目3番1号
	•	i						

(54) 【発明の名称】 WWWプラウジング装置

(57)【要約】

【課題】ハイパーテキストの複数ページを並列して表示するWWWブラウジング装置にある。

【解決手段】WWWブラウジング装置は、入出力端末装置1 a と、中央処理装置1 b と、ネットワークインタフェース装置1 c と、ホストサーバが有するハイパーテキスト2 h と、を備える。中央処理装置1 b は、ウインドウ表示機能およびオブジェクト指向による制御機構を有し、該制御機構下に、ハイパーテキストをページ単位に取得し、データと表示処理手段でなるオブジェクトをページおよびウインドウ対応に生成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ホストサーバが有するページ単位のハイ パーテキストと、

前記ホストサーバにインターネットを通じて接続するネットワークインタフェース装置と、

前記ハイパーテキストのページ情報を前記ネットワークインタフェース装置を通じて前記ホストサーバから取得し、前記ページ情報を管理するページオブジェクト抽象化データ構造体とそれの表示処理手段とからなるページオブジェクトを生成し、前記ページ情報に含まれる各デ 10ータに対するエントリと前記データのデータ本体とからなるページデータをページデータキャッシュに保持させ、前記ページオブジェクトそれぞれの表示処理手段を複数並列して実行させる中央処理装置と、

ページオブジェクトが出力するデータをウインドウに表示し、ウインドウ上のデータに対するデータ操作を前記ページオブジェクトに送付する入出力端末装置と、

を備えることを特徴とするWWWブラウジング装置。

【請求項2】 前記ページオブジェクトは、

ウインドウに対して、表示したデータおよびそれに対す 20 るデータ操作を受渡すページ表示ウインドウと、

ウインドウに表示したデータの更新ならびにデータ操作による新たなページの取得を制御するウインドウ制御プロセスと、

ホストサーバから新たなページ情報を取得して、それに 対応する新たなページオブジェクトの生成、あるいはペ ージデータキャッシュからページデータを取得してウイ ンドウに受渡すページデータ取得プロセスと、

ページデータキャッシュに格納されているページデータの各データ毎に、データを識別するデータ識別子とデー 30 タが格納される領域を指すポインタとデータがウインドウに表示されているか否かを識別する表示状態フラグとからなるエントリをもつ表示データ構成情報と、を含む表示処理手段と、

前記ウインドウの識別子と、

前記ウインドウ制御プロセスの識別子と、

前記ページデータ取得プロセスの識別子と、

前記表示データ構成情報のポインタと、を含むページオ ベジェクト抽象化データ構造体と、

を具備してなることを特徴とする請求項1記載のページ 40 オベジェクト。

【請求項3】 前記ページデータのエントリは、

前記データを識別するデータ識別子と、

前記データ自体の格納位置を指すデータ本体へのポイン タと、

前記データの更新時刻と、

前記データの参照時刻と、

前記データのデータ本体を格納する領域と、

を含むことを特徴とする請求項1記載のエントリ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、インターネット上のWWWのホストサーバが有するハイパーテキストのページ情報を取得表示するためのブラウジング装置に関し、特に使用者のページ情報取得のためにかかる時間を短縮するWWWブラウジング装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、インターネット上に存在するWW Wのホストサーバが有するハイパーテキストのページ情 報(以下ページ)を参照するWWWブラウジング装置 (以下WWWブラウザ) は、単一のページを取得して表 示するにとどまっていた。また、他のページを取得する 場合も、特開平6-110926号公報によれば、ペー ジ表示に関連するデータ取得も現在参照中のページ内容 に限られるか、表示中のページにリンクされた特定のペ ージについてのみ先読みデータ取得を行う程度にとどま っていた。ハイパーテキストのページの内容は文字デー タだけでなく画像データや音声データなどの大容量のデ ータを扱う事が多い。そのため、ページ内容の完全な表 示を完了するまでに長時間を要する場合が多々あり、複 数ページの完全な表示イメージを順に参照する場合、表 示完了をまって次のページを参照する操作を行う必要が あった。表示の完了を待つ必要がない場合については、 ページの表示データ取得と表示を途中で中断する機能を 有するWWWブラウザが従来技術に存在していたが、こ の場合も表示を中断したページの表示データ取得は完結 しておらず、後で必要となったとき、再度ページデータ の読み込みを実行しなければならなかった。ページを途 中まで読み込んでいた場合も、ページ単位でしか情報を 取得できないため、中断したページの読み込みを再開始 するとき、ページ内の同一データを重複した読み込みを 繰り返さなければならなかった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】第1の問題点は、従来 の技術において、同時に参照できるページの数が非常に 限定されており、使用者の意図した操作に対応した操作 手順を煩雑にし、しばしば操作自体を妨げ、結果として 操作性を低下させる事である。たとえば、現在参照中の ページとそれまでに参照したページ群を同時に表示させ る事ができないため、別なページに表示されている複数 のイメージを複写して他の同一のアプリケーションに併 合して編集したい場合、必要なイメージを含んでいる目 的のページ各々への移動と表示、そこからのイメージデ ータの複写、目的アプリケーションへの貼り付け操作と いう一連の操作手順の組が、必要なデータを含むページ の個数だけ必要になる。また必要なイメージのすべてを 同一画面に表示して操作できないため、これらの操作手 順の組には目的ページへの移動という過去に行ったはず の操作を再度繰り返さなければならない。このような操 作性の低下を招く理由の一つは、ページを表示するため

50

のウインドウの個数が単一あるいは使用者の意図や操作 履歴に関係しない数に限定さえており、操作履歴の中で 過去に参照したページ群を現在参照中のページと同時に 表示操作できないからである。

【0004】第2の問題点は、従来の技術においてはペ ージの取得のために操作者の思考を中断させるほどの待 機時間が要求されることである。たとえば、あるページ の表示からその先にリンクされている任意のページを表 示させる場合、操作者がそのリンク先のページ読み込み を指示してから、読み込みを開始するような動作となっ 10 ていた。この場合、別なページへの参照を操作者が指示 する以前に、次に参照されるべきリンク先ページの候補 を先取り可能であるにも関わらず、操作者の指示がある まで待機している。そのため、操作者が次のページに対 して注意を移そうとしても、該ページの読み込みを完了 するまで、操作者は待機しなければならず、しばしば思 考の中断を招く。また、あるページからその先にリンク されている特定のページだけを先に読み込んでおくよう な動作を可能とした方式も存在したが、リンク先の個数 が単一であったりあるいは非常に限定されており、ある 20 ページから複数のページに対してリンクされている場 合、先読み動作を十分に行うことができず、待機時間が 要求されることになる。このように操作者の操作性を妨 げる待機時間をしばしば要求される理由は、従来の技術 ではユーザの操作を先取りして、参照される可能性のあ るページを先読みしていないからである。

【0005】この発明の目的は、同時に複数ページの表示を行うことができるWWWブラウジング装置を提供する事である。他の目的は、操作者が今後新たに参照するページの情報および表示イメージを先読み保持し、所要 30のページの取得表示の間の待機時間を短縮することのできるWWWブラウジング装置を提供することである。更に他の目的は、操作者がこれまでにすでに参照したページの情報および表示イメージを保持し、ページの表示の間の待機時間を短縮することのできるWWWブラウジング装置を提供することである。

[0006]

【課題を解決するための手段】この発明では、ウインドウ表示機能およびオブジェクト指向による制御機構を有するマルチタスクオペレーティングシステムならびにオ 40 プジェクト指向形プログラミングを可能とするプログラムミング言語によるプログラム環境を利用して、以下の手段によって解決を図る。ページ内容を表示するためのウインドウおよびそれの表示制御のためのプロセスは、ページの読み込みに応じた必要個数を生成する。より具体的には、起動直後に開始ページを表示するための一つのページ表示ウインドウと、そのウインドウを制御するためのウインドウ制御プロセスと、開始ページに必要なデータをインターネット上のホストサーバから取得するためのページデータ取得プロセスと、が一組となったペ 50

ージオブジェクトが生成される(この組を「ページオベ ジェクト」と以下呼ぶ)。ページ表示ウインドウは、ペ ージ内容を表示する機能の他に、使用者からの命令(コ マンド) などのデータ操作を受け取り、使用者に対する ユーザインタフェースを分担する(図2中の2al)。 ウインドウ制御プロセスが実行する処理は、ページデー タ取得プロセスから得られたページを基に、ページ表示 内容を更新表示する処理(図5中の5c)と、ウインド ウに対して使用者から指示されるデータ操作を検出し、 それに応じて表示ウインドウおよびページデータ取得プ ロセスを制御する表示イメージ構成処理(図5中の5 b) と、である。ページデータ取得プロセスが実行する 処理は、与えられたページの表示データ群をインターネ ット上のホストサーバ、またはすでに取得したページの 表示データ群から取得するページデータ取得処理(図6 中の6a)と、表示データページの表示データ群の各々 に対して、一意に識別可能な識別タグを付加して再利用 可能な形で保持するページデータ格納処理(図6中の6 b) と、である。ページデータ取得プロセスにより必要 に応じて別なページオブジェクトが生成されるが、生成 されたページオブジェクトに属するページデータ取得プ ロセスは、前記ページデータ取得プロセスとは別な実体 であり、ページオブジェクトは再帰的に生成される。

[0007]

【発明の実施の形態】この発明のWWWブラウジング装置の一実施例が搭載されるシステムの全体構成を図1に示す。端末装置(図1中の1a)はページの表示ウインドウを表示するためのディスプレイ(1a1)と、また操作者からのデータ操作を入力するために使用されるキーボード(1a2)と、補助入力装置としてマウス(1a3)と、を備える。中央演算処理装置(1b)は、補助記憶装置(1b1)と、主記憶装置(1b2)とを含み、この実施例に含まれる処理手段を格納する。ネットワークインタフェース装置(1c)はインターネットに接続されインターネット上のホストサーバからのページ取得のために使用される。

【0008】この実施例の処理手段の構成を示す図2を参照すると、中央演算処理装置1 bの主記憶装置(1 b 2)に、各ページのデータを表示するためのページオブジェクト(2 a, 2 b, 2 c)が生成されて展開される。ページデータキャッシュ(2 d)は、複数のページオブジェクト(2 a, 2 b, 2 c)から参照/更新されるデータの格納領域である。インターネットのホストサーバのハイパーテキスト2 hにあるページ(2 e, 2 f, 2 c)を取得し、対応して生成されたページオブジェクト(2 a, 2 b, 2 c)は、後述するように、実体はページデータキャッシュ(2 d)に存在するが、説明の便宜上、ページオブジェクト(2 a, 2 b, 2 c)とページデータキャッシュ(2 d)に、分割され

ているとして説明する。ページデータキャッシュ(2 d)は、インターネット上のホストサーバから送られた ページに対応するページオブジェクト(2a, 2b, 2 c) を格納するデータ構造体である。図3にページデー タキャッシュ (2 d) に格納されるページデータ構成を 示す。ページデータは、ページ内に含まれる各データと それに対応するエントリ1乃至nを含む。各エントリは 対応するデータを示す識別子(3 a 1)と、データ本体 を格納した領域(3 a 5)と、該領域へのポインタ(3 a 2) と、当該データ本体が格納された時刻を示す更新 10 時刻データ(3 a 3)と、データが参照された時刻デー タ(3 a 4)とを含み、各データのデータ本体と組にさ れたエントリ (3 a, 3 b, 3 c) が、ページキャッシ ュ (2d) に格納される。

【0009】ページオブジェクト(2a, 2b, 2c) は、図2の2aに図示されているように、ページ表示ウ インドウ(2a1)と、ウインドウ制御プロセス(2a 2) と、ページデータ取得プロセス(2a3)と、ペー ジのデータの管理情報を格納した表示データ構成情報 (2 a 4) と、を有する。ページオブジェクト(2 a) を他のページオブジェクト (2b, 2c) から参照する ために、ページオブジェクト(2a)自体の構成要素 は、ウインドウプロセスの識別子(2a5), ウインド ウ制御プロセス識別子(2 a 6), ページデータ取得プ ロセス識別子(2 a 7)、表示データ構成情報データへ のポインタ(2a8)といった形で抽象化され、それを まとめたページオブジェクト抽象化データ構造体(2 a 9)を媒介として管理される。

【0010】ページオブジェクト(2a, 2b, 2c) は、開始ページ参照のために最初に作成されるページオ 30 ブジェクトを例外として他のページの参照によって親と なるページオブジェクトから動的に生成される。ページ オブジェクトの生成は、表示すべき他のページへのリン ク情報を生成時の情報として、親となるページオブジェ クトからウインドウ制御プロセスを生成する事で行われ る。さらに該ウインドウ制御プロセスから生成されたペ ージデータ取得プロセスはウインドウ制御プロセスと並 列して動作できる。また、ページデータ取得プロセスと ウインドウ制御プロセスとはお互いに情報や動作指示を 交換して動作できる。表示データ構成情報(2 a 4) は、ページデータキャッシュ(2 d)のページデータか らデータを表示するために使用され、ウインドウ制御プ ロセス(2a2)とページデータ取得プロセス(2a 3) 双方から参照更新される。

【0011】表示データ構成情報(2a4)の構成を図 4に示す。表示データ構成情報(2 a 4)は、表示する ページデータの識別子(4a1)と、さらに該ページデ ータ内のデータを指す格納領域のポインタ (4 a 2) と、該データの表示状態フラグ(4 a 3)の組をエント リ(4a)として、ページ内のデータそれぞれに対応し 50 て生成される。ページ表示ウインドウ(図2の2a1) は、ウインドウ制御プロセス(2 a 2)により起動さ れ、ページデータを表示するために使用される他に、入 出力端末装置(1 a)から操作者からデータ操作を受け るユーザインタフェースの一部をなす。

【0012】ウインドウ制御プロセス(2a2)の構成 を図5に示す。ウインドウ制御プロセス(2a2)は、 自身のページオブジェクト (2 a 2) が含む他のプロセ スや構成情報や抽象化データを生成する初期化処理(5 a)と、ウインドウの表示制御を行う表示イメージ構成 処理(5b)と、使用者からのデータ操作やページデー タ取得プロセス(2 a 3) や他のページオブジェクト (2b,2c)からの指示を受けて自ページオブジェク ト(2a)を制御する表示データ更新処理(5c)と、 ページオブジェクト自体を破棄して不要な資源を解放す る終了処理(5d)と、を実行する。表示データ更新処 理(5 c)と表示イメージ構成処理(5 b)はそれぞれ 並列に動作できる。終了処理(5d)は、表示データ更 新処理(5 c)から必要に応じて起動される。

【0013】ページデータ取得プロセス(2a3)の構 成を図6に示す。ページデータ取得プロセス(2a3) は、インターネット上のホストサーバまたはページデー タキャッシュ (2 d) からページの表示に必要なデータ を取得するためのページデータ取得処理(6 a)と、取 得したページのページデータを必要に応じてページデー タキャッシュ (2 d) に格納するためのページデータ格 納処理(6b)と、ウインドウ制御プロセス(2a2) からの指示を受けて自プロセス(2 a 3)を制御する命 令実行処理(6c)と、自プロセス(2a3)の終了の 際に不要な資源を解放する終了処理(6 d)と、を実行 する。ページデータ取得処理(6 a)とページデータ格 納処理(6b)と命令実行処理(6c)とは、それぞれ 並列に動作できる。終了処理(6d)は、命令実行処理 (6 c) から必要に応じて起動される。

【0014】次にこの実施例の動作をページオブジェク ト(2a)に注目して、説明する。ウインドウ制御プロ セス (2 a 2) が実行する処理のフローを図7に示す。 ウインドウ制御プロセス(2 a 2)は生成されるとまず 初期化処理(5 a)を実行する。初期化処理(5 a) は、ページデータ表示ウインドウ(2 a 1)の生成(ス テップ7 a 1) と、表示データ構成情報(2 a 4) の生 成(ステップ7の2)と、ページデータ取得プロセス (2 a 3) の生成(ステップ7 a 3) と、を実行する。 ページデータ取得プロセス(2a3)は、生成時にウイ ンドウ制御プロセス(2a2)から起動パラメータとし て取得するべきページのリンク情報が与えられ、表示し ようとしているページのページデータ取得が指示され る。以降、ウインドウ制御プロセス(2 a 2)とページ データ取得プロセス(2 a 3)とは並列に動作できる。 さらに初期化処理(5a)は、ページオブジェクト抽象

化データ構造体(2 a 9)を作成し(ステップ 7 a 4)、ページオブジェクトをページデータキャッシュ(2 d)に登録する(ステップ 7 a 5)。ウインドウ制御プロセス(2 a 2)は、初期化処理(ステップ 5 a)を終了後、ページデータ取得プロセス(2 a 3)からのページを取得してそれを順次表示する表示イメージ構成処理(5 b)、使用者からのデータ操作によってウインドウの表示データを更新する表示データ更新処理(5 c)を起動し、並列して実行させる。また、ページデータの破棄が必要となった場合には終了処理(5 d)が表 10 示データ更新処理(5 c)から呼び出されて起動される。

【0015】表示イメージ構成処理(5b)を図8およ び図9に示す。最初にウインドウ制御プロセス(2 a 2) は、ページデータ取得プロセス(2a3)が取得し たページの保存場所であるページデータキャッシュ(2) d)の中から目的ページを表現するハイパーテキストデ ータを取得し(ステップ8a)、その内容を順次解析し ながら表示イメージを作成し表示ウインドウ内部に表示 する。ウインドウ制御プロセス(2 a 2)が取得したハ 20 イパーテキスト解析の処理で、ページ内に展開するデー タへのリンクが含まれていた場合(ステップ8gのYE S) 、表示データ構成情報(2 a 4) の当該エントリを 経由して、ページデータキャッシュ(2d)内から当該 データを取得して表示イメージを展開表示し、表示デー タ構成情報(2a4)を更新する(ステップ8h)。文 字列表示などハイパーテキスト内容だけから表示イメー ジを構成できる場合は、表示イメージ構成処理(5b) だけでイメージに展開表示する(ステップ8k)。リン クが他のページへのリンクであるなど、操作者が明示的 30 に参照を指示しない限り必要としないデータであった場 合、表示データ更新処理(ステップ8h)では無視され る。表示イメージ構成処理(5b)は、表示データ更新 処理(ステップ8h)からの戻り値で、表示に必要なデ ータがまだページデータ取得プロセス(2a3)により 準備できていない場合(ステップ8iのYES)、仮の 表示イメージを使用して(ステップ8 i)、表示イメー ジを作成する(ステップ81, ステップ8m)。表示に 必要なデータが存在する場合(ステップ8iのNO)、 そのイメージを使用して(ステップ81)、ページ表示 40 イメージを展開表示する(ステップ81、ステップ8 m)。その後、次のハイパーテキストデータ取得に移り (ステップ8n)、同様に処理を繰り返す(ステップ8 e)。処理が表示すべきハイパーテキストの末尾まで完 了すると(ステップ8eのYES)、再度ハイパーテキ ストの先頭に戻り再度表示データの構成を行う(ステッ プ8 bへ戻る)。これをすべてのデータが表示可能とな るか(ステップ8bのYES)、もしくはページデータ 取得プロセス(2a3)がネットワークエラーなどの理 由によりデータの取得に失敗して停止する(ステップ8 50 cのYES)まで繰り返し、表示のための作業がなくなった時点で、他のオブジェクトやプロセスからの再表示命令を待機する(ステップ8d)。

【0016】表示データ取得と表示データ構成情報の更 新の表示データ更新処理(ステップ8h)のフローチャ ートを図9に示す。表示データ更新処理(ステップ8 h) は、データを識別するための識別子を引数として与 えられて呼び出され、まず表示すべきデータと一致する 識別子をもつ組を表示データ構成情報(2 a 4)から検 索する(ステップ9a)。当該データを格納したエント リを見つかった場合(ステップ9bのYES)、続いて 表示状態を示すフラグ(4 a 3)をチェックし、表示状 態にあれば(ステップ9eのYES)、ページデータキ ャッシュ(2 d)内にデータが格納されている場所を示 すポインタ (3 a 2) を、呼び出した処理に返却して処 理を完了する(9 f)。表示状態にない場合(ステップ 9 eのNO)、ページデータ取得プロセス(2 a 3)の 状態をチェックし、現在取得処理中であれば(ステップ 9gのYES)、空のポインタを呼び出した処理に返却 して表示が不可能であることを通知して完了する(ステ ップ9h)。ページデータ取得プロセス(2a3)が取 得処理中にない場合(ステップ9gのNO)、同プロセ ス(2a3)に当該データの含まれるページの再取得を 指示し(ステップ9 i)、空のポインタを呼び出した処 理に返却し、ページデータの表示が不可能であることを 通知して完了する(ステップ9h)。当該データの情報 を格納したエントリが見つからなかった場合(ステップ 9 bのNO)、新たに初期状態のエントリ(識別子は呼 出時パラメータから得る、非表示状態、データ格納ポイ ンタは空)を作成して(ステップ9 c)、表示データ構 成情報(2 a 4) に追加し(ステップ9 d)、以降は当 該データの情報が存在する場合と同じ処理を行う。表示 データ構成情報(2a4)は、後述するページデータ取 得プロセス(2a3)が実行する処理からも参照される ため、表示データ構成情報(2 a 4)への参照と更新は 関係する他のプロセスや処理と相互排他的に実行され る。

【0017】表示データ更新処理(ステップ8h)は、ページデータキャッシュ(2d)を介して表示するデータを取得できるため、同じデータが過去に参照された場合や同じデータを複数のページで使用していた場合などは表示のための時間を効率的に短縮する事ができる。ウインドウ制御プロセス(2a2)の表示データ更新処理(ステップ5c)は、ページ表示ウインドウ(2a1)に対して操作者から指示される種々のデータ操作(ウインドウの表示状態変更、ウインドウの破棄(=当該ページオブジェクトの消滅)、全ウインドウの破棄とプログラム終了など)を受けて実行する。また、他のページオブジェクト(2b,2c)に属するウインドウに対して行われたデータ操作を反映して当該ページでの処理を実

行する必要がある場合も表示データ更新処理(ステップ 5 c) にて実行する。これらのデータ操作はページ表示 ウインドウ(2 a 1) に対するメッセージの入力という 形態で行われ、入力メッセージの取得とメッセージに応 じた処理を繰り返す事で行う。

【0018】表示データ更新処理(ステップ5c)の処 理のうち、別なページへの表示について図10を参照す ると、指示されたページが、現在参照しているページの・ リンク先であった場合(ステップ10fのYES)、後 述するページデータ更新処理(図1106a)により別 10 なページオブジェクトの生成が行われているので、ペー ジ構成情報から当該ページを検索し(ステップ10 a)、当該エントリに含まれるオブジェクトに対して表 示を指示する(ステップ10b)。前記指示されたペー ジに関係しないページであった場合(ステップ10fの NO)、ページデータキャッシュ(2d)から当該ペー ジを検索し(ステップ10c)、見つかった場合(ステ ップ10eのYES)、当該エントリに含まれるオブジ ェクトに対して表示を指示する(ステップ10b)。見 つからなかった場合(ステップ10e0NO)、新たに 20・再取得(リフレッシュ動作)を行う。この場合、ページ 当該ページを表示するためのページオブジェクトを生成 し(ステップ10d)、表示を指示する(ステップ10 b) 。

【0019】ページデータ取得プロセス(2a3)は、 ページデータ取得処理(ステップ6a) とページデータ 格納処理(ステップ6b)を実行する。この処理の処理 フローを図11および図12に示す。ウインドウ制御プ ログラム(2 a 2) から表示するべきページデータを受 け取って生成されたページデータ取得プロセス(2 a 3) は、ページデータの格納されているホストサーバよ 30 り最初にページを表現するハイパーテキストを取得する (ステップ11a)、その後ページデータ格納処理(ス テップ6b) を呼び出してページデータキャッシュに格 納し(ステップ11b)、ウインドウ表示プロセスから 利用できるように表示データ構成情報(2 a 4)のエン トリを作成して更新しておく(ステップ11c)。ハイ パーテキスト内容を解析し、表示データ構成情報(2 a 4) に追加するべきエントリを格納する(各エントリの 内容は、対応データの識別子、非表示状態、データ取得 未の状態とする) (ステップ11d)。ページ表示構成 40 情報(2a4)を先頭から順に走査し(ステップ11 f, ステップ11g)、展開表示するデータが取得済で あれば (ステップ11gのYES)、そのエントリにつ いて処理をスキップし、次のエントリの処理に移る(ス テップ111)。取得が未であれば(ステップ11gの NO)、ページデータキャッシュ(2d)内に当該デー タに対応したエントリの有無を確認し、データがあれば (ステップ11hのYES)、ページキャッシュ内の当 該エントリへのポインタをページ表示構成情報(2 a 4) に格納し(ステップ11m)、データがなければ

(ステップ11hのNO)、ホストサーバから該データ のページを取得し(ステップ11i)、受け取ったペー ジのデータをページデータキャッシュに格納していく (ステップ11j)。すべての表示するデータを読み込 んだ後に(ステップ11eのYES)、ページデータ取 得処理は再取得命令の待機状態に移る(11n).ペー ジデータキャッシュ(2d)への表示データ格納はペー ジデータ格納処理(ステップ6b)にて実行される。ペ ージデータ格納処理(ステップ6b)呼出しの際には、 ページデータキャッシュ (2 d) へ登録するデータに関 する情報が引数として渡される。ページデータキャッシ ュ (2d) を走査し (ステップ12a)、識別子の同じ エントリが存在しない場合(ステップ12bのNO)、 新規登録としてページデータキャッシュ(2d)に対し て新規エントリを作成し、エントリのデータ本体へのポ インタ(3a2)と更新時刻(3a3)と参照時刻(3 a 4) とを格納したあとページデータキャッシュ(2 d) に追加する (ステップ12c)。同じエントリが存 在した場合(ステップ12bのYES)、当該データの データキャッシュ (2 d) の当該エントリにある、デー タ本体へのポインタが有効な値であった場合(ステップ 12dのYES)、一旦そのデータを破棄し占有してい た記憶域を解放する(ステップ12 e)、再度必要な記 憶域を確保した後 (ステップ12fのYES)、データ をそこに格納する(ステップ12i)。ページデータ本 体へのポインタが無効であった場合(ステップ12dの NO)、データ本体を格納するデータ領域を作成し(ス テップ12i)、そのポイタを格納するとともに、更新 時刻、参照時刻を更新する(ステップ12j)。ページ データキャッシュ (2 d) の割り当てられる資源はシス テムにより有限であるため、それを有効に使用するため の処理を併用する。この実施例ではデータを格納するの に十分な資源の空きをチェックし、必要に満たなかった 場合 (ステップ12fのNO)、ページデータキャッシ ュ(2d)内の参照時刻データを参照して、最も古いエ ントリを検索し(ステップ12g)、それに関係したデ

【0020】また、ページオブジェクト(2a)自身も ページデータキャッシュ (2 d) 内部に存在するため、 参照必要性の低いページオブジェクトが残存する事を防 ぐことができる。事前にページを取得するべきデータの 種別としては画像データや音声データの他に他のページ へのリンクが含まれる。ページデータ取得プロセス(2 a 3) が取得すべきデータとして、他のページへのリン クを検出した場合は、そのページへのリンク情報を引数

ータ本体を破棄し(ステップ12h)、占有していた記

憶域を解放する。これを必要とするデータサイズが確保

されるまで繰り返す(12fのNO)ことにより、参照

必要性の低いデータのエントリを排除し、必要性の高い

データのエントリを常に常駐させる。

として新たなページオブジェクトを生成する。この場合、ページデータキャッシュ(2d)のエントリに含まれるポインタは、新たなページオブジェクトを抽象化したデータへのポインタを示す。

[0021]

【発明の効果】この発明の第1の効果は、使用者が任意の複数のページを同時に参照できることにより、従来に比べ使用者に対して操作の自由度を向上させる。その理由は、複数のページオブジェクトによる複数ページイメージの同時表示を実現することにより、そのウインドウ 10 に関連する複数のページを同時に表示し、ページオブジェクトを単位に並列して参照する事ができるからである

【0022】更にこの発明の第2の効果は、使用者が参照する可能性のある複数のページへの参照に要する所要時間を短縮し、従来に比べ使用者に対して操作性の改善をもたらす。その理由は、あるページへの参照を操作者の明示的操作あるいはあるページに関連するページのデータ取得を自動的に行った時点から、操作に関係したページおよびそこから参照される複数のページに対するデ 20 ータ取得も並列して実行されるため、使用者がリンク先のページに対して表示要求を行ってから、表示が完了するまでの時間を短縮する事ができるからである。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例のシステム構成を示す図で ある

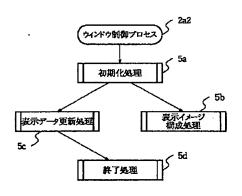
【図2】図1に搭載する処理手段の構成を示す図であ

【図3】ページデータキャッシュの構造を示す図であ

【図4】表示データ構成情報と、それに対応するページ データキャッシュの構造を示す図である。

【図5】ウインドウ制御プロセスの概要および内部に含まれる処理構成を示す図である。

【図5】



【図6】ページデータ取得プロセスの概要および内部に 含まれる処理構成を示す図である。

【図7】 ウインドウ制御プロセスの初期化処理のフローチャートである。

【図8】表示イメージ構成処理のフローチャートである。

【図9】表示データ更新処理のフローチャートである。

【図10】 ウインドウ制御プロセスの表示データ更新処理のフローチャートである。

【図11】ページデータ取得プロセスのページデータ取得処理のフローチャートである。

【図12】ページデータ取得プロセスのページデータ格納処理のフローチャートである。

【符号の説明】

1 a 入出力端末装置

1a1 ディスプレイ

1 a 2 キーボード

1a3 マウス

1 b 中央演算処理装置

1 c ネットワークインタフェース装置

2 a 乃至2 c ページオブジェクト

2 a 1 ページ表示ウインドウ

2 a 2 ウインドウ制御プロセス

2 a 3 ページデータ取得プロセス

2 a 4 表示データ構成情報

2 a 5 ウインドウ識別子

2 a 6 ウインドウ制御プロセス識別子

2 a 7 ページデータ取得プロセス識別子

2 a 8 表示データ構成情報へのポインタ

2 a 9 ページオブジェクト抽象化データ構造体

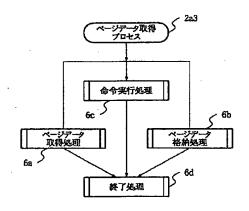
2 d ページデータキャッシュ

1 c ネットワークインタフェース装置

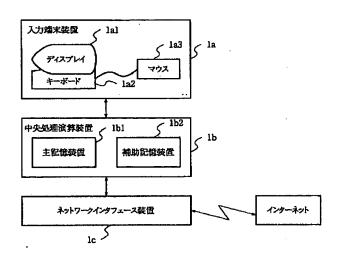
2 e 乃至 2 g ページ

2 h ハイパーテキスト

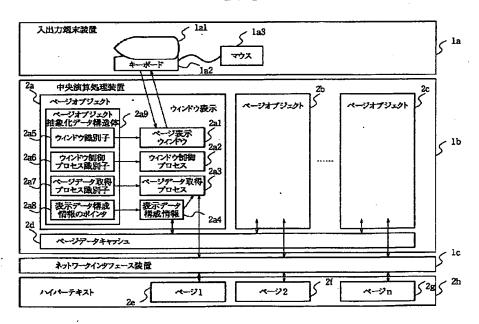
[図6]

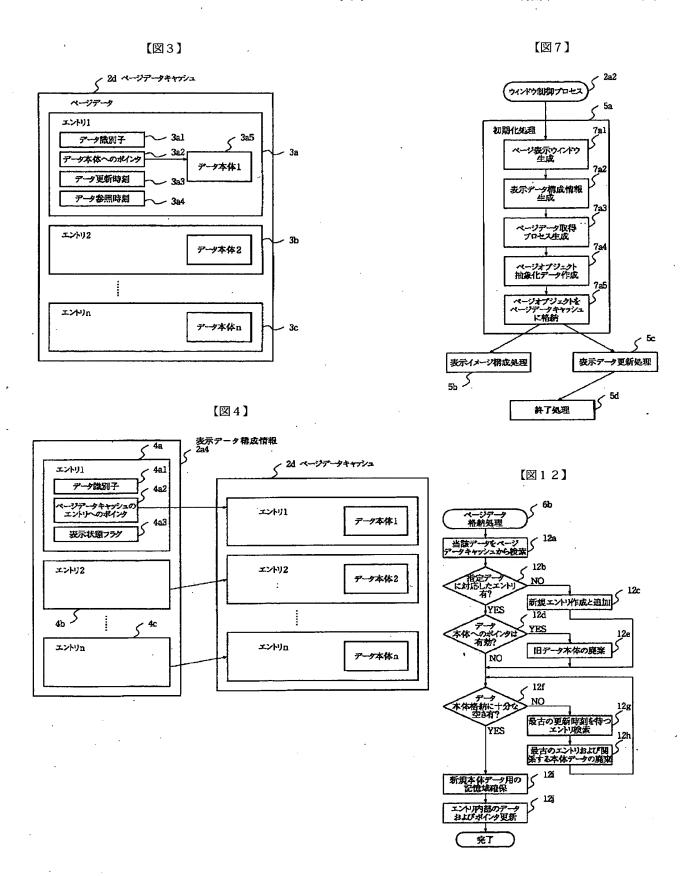


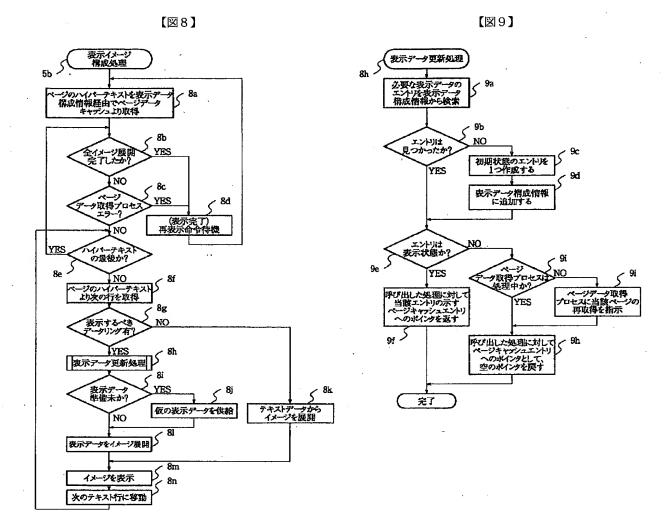
【図1】



【図2】

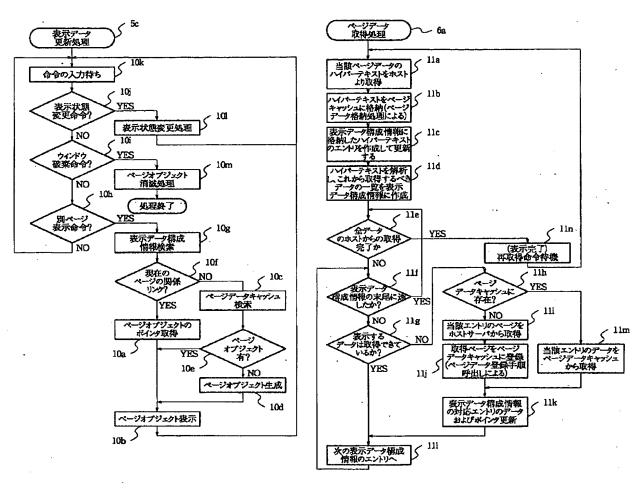






【図10】

【図11】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

F I G O 6 F 15/419